



第3部

基本目標別計画

第1章

政策と
SDGsの関係



目黒区はSDGs*の17の分野ごとに各施策を結び付け、SDGs*の視点で区が今後10年間に取り組むべき方向性を明確にしています。「誰一人取り残さない」理念のもと、世界全体で取り組むSDGs*の目指すゴールと十分に関連付けながら、良好で快適に暮らせる心地よい地域社会の実現に向けて取り組んでいます。

SDGs*の17のゴールの概要

ゴール	概 要	ゴール	概 要
 1 貧困をなくす	あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる	 10 人や国の不平等をなくす	各国内及び各国間の不平等を是正する
 2 飢餓をゼロに	飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する	 11 住み続けられるまちづくりを	包摂的で安全かつ強靭(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する
 3 すべての人に健康と福祉を	あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する	 12 つくる責任 つかう責任	持続可能な生産消費形態を確保する
 4 質の高い教育を	すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する	 13 気候変動に具体的な対策を	気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる
 5 ジェンダー平等を実現しよう	ジェンダー*平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う	 14 海の豊かさを守ろう	持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する
 6 安全な水とトイレを世界中に	すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する	 15 土の豊かさを守ろう	陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する
 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する	 16 和平と公正をすべての人々に	持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する
 8 働きがいも経済成長も	包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する	 17 パートナーシップで目標を達成しよう	持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する
 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	強靭(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る	出典:国連持続可能な開発サミット「我々の世界を変革する:持続可能な開発のための2030アジェンダ*(外務省仮訳)」	

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



出典:国際連合広報センター

本計画の政策と関連するSDGs*の17のゴール

基本目標	政策	政策が目標達成に寄与するSDGs*のゴール														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
1 学び舎のまち	(1)子育て子育ちへの支援 (2)生きる力を育む学校教育の推進 (3)豊かな地域社会をつくる生涯学習の充実															
2 人が集い活力あふれるまち	(1)地域コミュニティ活動の活性化 (2)地域に根ざした産業の振興 (3)魅力と活力にあふれる商店街づくり (4)芸術文化の香りあふれるまちづくり (5)まちのにぎわいの創出 (6)互いの文化を認め合い共に生きるまちづくり (7)スポーツに親しむ環境づくり															
3 健康で自分らしく暮らすまち	(1)地域共生社会*の実現の推進 (2)生涯現役社会・エイジレス社会の推進 (3)誰もが自分らしく共に暮らせる社会の推進 (4)健康で安心して暮らせる社会の推進															
4 快適で暮らしやすい持続可能なまち	(1)魅力ある街並みの整備 (2)誰もが住みやすい環境の確保 (3)自然環境の保全とみどりの創出 (4)地球にやさしく快適なまちづくり (5)持続可能な循環型社会の実現 (6)安全で快適な都市基盤の整備と保全															
5 墓安全で安心して暮らせるまち	(1)自然災害や健康危機などへの備え (2)日常生活における安全・安心の確保 (3)災害に強い街づくり															

